

町会だより

姉崎台町会でのボランティア活動

民生委員・児童委員 小野田 俊信

1. 姉崎神社<境内清掃奉仕の会>

神社の参拝に来られる方に、きれいな環境でお詣りして頂くために清掃活動等が行われており、私を含め総勢11名が参加しています。通常の清掃奉仕時には6名程で実施しています。

作業は月中(15日)と月末日、時間は原則8:30~12:00

①神社境内の落葉清掃、焼却処理(2回/月)、宮山の枯木等伐採処理も含む。

②茅(ち)の輪の新規作成、据え付け(6月&12月の年2回)、茅の輪用茅(かや)の刈取り乾燥(7月末の年1回)境内の諸社、御末社(30社)の

しめ縄作り、正月のお飾り(年末、年初1/15)

尚、奉仕の会メンバーを随時募集しております。神社事務所に声をかけて下さい。



姉崎神社の航空写真

2. 明神小学校の1年生の下校時の家

までの見守り活動(総勢20名)月曜日以外の活動ですが、ある日一緒に帰宅する兄弟らしき6年生に見覚えがありビックリしました。

見守り活動開始時の1年生が、いまや6年生で活動6年間の実績を認識致しました。



3. 姉崎台町会チャレンジ「通いの場」の運営

台町会婦人部の助けを借りて、民生委員の運営管理で行っています。現在の催し物は、いいあんばい体操、脳トレ、トランプゲーム等を実施しています。



市老連姉崎支部 芸能発表会

姉崎支部長 前田 健蔵

日頃、姉崎支部の老人会に格段のご支援を賜りありがとうございます。現在姉崎支部には5老人クラブ、321名の会員を有し、それぞれのクラブで創意工夫を凝らし、色々な行事を計画立案し、その一環として、年1回芸能発表会を催しています。

今年はこの10月25日、アネッサにて開催しました。各クラブが日頃の練習成果を発揮しようと、

19個人、5グループの参加がありました。カラオケ・舞踊・大正琴あり、ハーモニカ演奏・スクエアダンス・コーラスなど趣味を超越した素晴らしいパフォーマンスが見られました。

高齢者の皆さん、活動に参加し、第2の青春を謳歌してみませんか。心身共にリフレッシュし、地域の輪が、友達との輪が広がること間違いありません。

そして100歳時代の幕開けを楽しもうではありませんか。



あなたの車にはバックモニターが付いていますか。車は急速に進化し、交通事故を減少させる力となっています。昭和時代には車の排気ガスが公害だと喧伝され、隣接住民や植物を守るため、駐車場に前進駐車車の看板が張られました。今でもこの前進駐車車の看板があり、出庫のときにはもっと危険な状況で、左右と後方に注意を払います。今後も車の進化が続けば、排気ガスも一層クリーンになって、看板は不要になると思います。このように日常生活の一面を切り取って、現状維持のままだと時代の変化に取り残されるのではないかと思ひ、老婆心ながら一筆啓上させて頂きました。今後とも編集部一同、小紙を皆様の手にとってもらえるよう心配りしていきますので、よろしくお願いたします。

編集後記

ご寄付 ありがとうございます

上総吟游会様

5,000 円



福祉バザーは中止となりましたので、「歳末たすけあい募金」のご協力をお願いします。

姉崎地区社会福祉協議会HPのQR ⇒



姉崎地区(前年同期比)

世帯数 14,516 世帯(+122)
人口 28,496 人(-126)
男 14,859 人(-15)
女 13,637 人(-111)
令和4年10月1日現在



発行

姉崎地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 黒川 実男
編集者 広報部 会
事務局 姉崎保健福祉センター内
TEL 0436(62)8601

子どもの居場所づくり

【げんき食堂アネッサ】



姉崎地区社会福祉協議会

会長 黒川 実男

今年の地区社協の新事業「げんき食堂アネッサ」を5月から毎月第4土曜日の10時から14時に開催しています。「子どもの居場所づくりと高齢者の活躍の場づくり」で、住民同士の交流を図り、子育て世帯や一人世帯の孤立防止を目指します。

参加資格は、姉崎地区の未就学児童・小中学生及び65才以上の高齢者です。安全・衛生の面から両親の参加承諾、受入れ準備やコロナ感染防止の関係から予約が必要で、総数20人としています。

当日、予約者はロビーで受付け、ネームシートを胸に貼り付け、友達の待つお部屋で自由遊びの始まりです。

誰が生徒か先生か…は関係なく、遊び室では地域のおじさん・おばさん、中高生の兄さん・姉さんと勉強、昔遊び工作、折り紙遊び、中庭では野菜作り、8月には育てたトマトを昼食時に食べました。

体育室では元気にボール投げ卓球等の運動、お昼は地域の方々から頂いた「お米・ジャガイモ」等で、優しいおばさんが調理し、皆で手製カレーを食べ、お片付けをした後、再び楽しい遊びの場へ。

14時にお迎えの家族の方と「また会おうね」の声掛けで散会！

げんき食堂では、年齢・性別を問わず、ボランティアを募集中です。

椎津川クリーン作戦

地域のみなさまに感謝

椎津七町会連合会長 海保 信弘

椎津川のアネッサ脇から姉崎橋の間のごみ拾いを兩岸の町会の協力を得て、椎津川クリーン作戦として三年ぶりに実施しました。

過日の役員会で「また、やろうぜ」との一声に呼応して、関係団体との打合せや潮の干満なども調べ、感染対策も十分にとることで、9月11日(日)に実行日が決まりました。

その後は、空を見上げては好天を祈り続け、当日は爽やかな薄曇りとなりました。まるで長靴を履いた軍団?のように、姉小前の旧姉崎町役場跡地に想定より多くの

方々が続々と集まり、受付けの後に、夫々の持ち場に分散して活動しました。ご協力いただいた皆様方に改めて感謝申し上げます。

私たち幹事にとっても、計画準備や後片付けに、多くの仲間たちとの交流を深めることができ、思いがけない副産物となりました。

今後も、地域の環境美化と交流促進のためにも、幹事として汗を流すことを惜しまないつもりでおりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。



トンゴを挙げて 元気はつらつ

姉崎地区社会福祉協議会の主な事業計画

公民館茶話会 (原則第4水曜：10:30～) 会場：姉崎公民館

開催予定日	行事内容	担当
R4年 12月14日	健康についてのお話/リコーダーの響き	C班
R5年 1月25日	シニアの交通安全/ (布)地域連携推進課	A班
// 2月22日		B班
// 3月8日		C班

アネッサ茶話会 (原則第3金曜：13:00～) 会場：アネッサ

開催予定日	行事内容
R4年 12月9日	お役立ち講座1 地域包括支援センターしおみ)
R5年 1月13日	大正琴と歌おう 琴の音)
// 2月10日	お役立ち講座2 地域包括支援センターしおみ)
// 3月10日	お役立ち講座3 地域包括支援センターしおみ)

子育てサロン講座 (原則第3金曜：10:30～) 会場：姉崎公民館

開催予定日	行事内容
R4年 12月16日	クリスマス会
R5年 1月20日	かんたん紙工作 節分の鬼・おひな様・かぶと)
// 2月17日	ベビーマッサージ「マッサージでリラックス」
// 3月17日	わくわくミニコンサート「マリンバの音をたのしもう」

広報紙「そよ風」 (年2回発行)

R4年 12月5日	そよ風157号発行
-----------	-----------

おしゃべりカフェ (原則第1水曜：10:00～12:00)

開催予定日	12/7	1/11	2/1	3/1
開催場所	アネッサ 相談室2			

げんき食堂アネッサ (原則第4土曜：10:00～14:00)

開催予定日	1/28	2/25	3/25
	*12月は「あそびばアネッサ」を実施します。		
開催場所	ボランティアルーム・実習室		

あそびばアネッサ (年1回 11月～12月：10:00～13:00)

開催予定日	12/17 (土)
開催場所	アネッサ

「あそびばアネッサ」12月17日開催だよ

今春スタートの「げんき食堂」では、定員が増やせないため多くの子供達が参加できません。「あそびばアネッサ」では門戸を広げて参加して頂く場であり、親子参加が可能となり、ひいては地区社協活動のPRの機会ともなります。

普段、家庭で遊べない子供達が、親子で地域のボランティアの方との輪で卓球、昔遊び工作で楽しみ、また、昼食ではおばさんの手作りカレーを食べ、「家族だんらんを図り、高齢者との交流」を目指す事業でもあります。

「遊びたい子、ボランティアしたい方、募集中です！」

ふれあいボックス

おしゃべりが苦手な方のための相談投書箱です。お悩み、困りごと、支援してほしいこと、何でもお気軽に投稿して下さい。



【アネッサ 一階公衆電話横】

おしゃべりカフェ

お茶でも飲みながら、お気軽にご相談に来てください。

毎月第1水曜 10時～12時



【アネッサ 相談室2】

姉崎地区民生委員児童委員協議会



新会長 川上 孝江

私達民生委員・児童委員は身近な福祉の相談役です。内容に応じて必要な支援が出来るよう各関係機関につなげる「つなぎ役」でもあります。

地域に根ざした寄り添いの気持ちを忘れず、皆さま方のご協力を仰ぎながら活動してまいります。

任期満了による改選

(任期：令和4年12月～令和7年11月)

No.	氏名	担当区域	前任者
1	田丸恵美子	椎津新田	田丸 貞子
2	田巻 正史	椎津台	
3	高澤 久江	椎津南町・椎津仲町	青木 孝子
4	太田 俊章	城山・下田	
5	宇田川富美子	駒ヶ崎・川田	
6	安藤 敏子	新町	
7	古川英理子	姉崎仲町	飯田 敏雄
8	川上 孝江	本町	
9	藤城 睦江	新宿	
10	鳥飼 洋子	養老町	
11	海上 弘子	砂子	住川 剛
12	大山加代子	富士見第3	
13	未 定	富士見第2	窪園 和子
14	若松 喜吉	富士見第1	鈴木美智代
15	横山 源一	畑木	
16	露崎 昭一	山新 (前新田、中新田の一部)	
17	石井 英之	山新 (中新田の一部、山谷)	
18	鈴木 正夫	山新南町	
19	長谷川たか子	姉崎台 (宮下)、姉崎住宅	切替みどり
20	小林 哲茂	姉崎台 (台下)、台下第一	相川 敏子
21	佐久間勝之	姉崎台 (台上)	
22	小野田俊信	姉崎台 (台下)、台下第一	
23	福本百合子	ダイヤパレス千葉青葉台	
24	中野久美子	青葉台8丁目	
25	小林 泰生	青葉台7丁目	
26	大野 治枝	青葉台7丁目	
27	木藤 正司	青葉台6丁目	桑原 秀明
28	小倉 春男	青葉台5丁目	
29	山本 芳夫	青葉台4丁目	
30	岩本 哲雄	青葉台3丁目	
31	高橋 収	青葉台3丁目	岩崎 順子
32	松葉 愛子	青葉台2丁目	
33	藤田由利子	青葉台1丁目	
34	田丸 恵子	主任児童委員	
35	園分 朝巳	主任児童委員	齋藤 浩子

以下のNo.1～9は、12月1日に姉崎地区から分離した「千種地区民生委員児童委員協議会」のメンバーです。

1	青木 達一	内出	小出 信幸
2	青木真理子	白塚	和田 修一
3	阿部 泰雄	三ヶ郷	
4	石井 幹夫	宿	小関 勇次
5	石渡 鉄男	柏原	鮎川 広一
6	芝崎 尚美	千種1・2丁目	鶴山 孝代
7	白鳥 喜一	白塚市営住宅	山田千鶴子
8	田仲 正道	千種3・4丁目	青木 律子
9	野崎 久恵	主任児童委員	

前任者の皆様、お疲れ様でした。青字が新任者です。

あしたのまち・くらしづくり活動賞 内閣総理大臣賞受賞一周年記念行事開催

青葉台町会協議会

会長 古寺 純爾



「39PJ」は3年前に将来の空家・空地問題に危機感を抱いた処からスタートをした活動です。39とは青葉台や先人たちに感謝(サンキュー)し、3200世帯のアンケート結果を、6分野28課題に纏めたワークショップに参加した中高生を含む39名の語呂合わせでもあります。

この活動は、「若い人を巻き込んだ新しい形の団地再生モデル」として評価されました。「高齢者の住みやすい街」、「災害や犯罪に強い街」、「子どもを育てやすい街」、「美しい

街」、「活力のある街」、「将来に誇りを持ちたい街」等の街づくりを、10年後のビジョンである「新しい価値を創造し続ける街づくり」を目指し、活動をしている処です。



10月8日、前日の豪雨が嘘の様な晴天の中、記念行事が青葉台自治会館で開催されました。

午前中は「39PJ」の歩みの紹介、交通政策に関する発表、公募した青

葉台音頭の踊りや披露等がありました。午後からは高校生の大道芸の披露、キッズビンゴ、大人のビンゴ等

親子連れやお年寄り達で大盛況でした。コロナ禍で溜まっていた感情が爆発したのではないのでしょうか。

自治会館の周囲の窓には14チームの活動内容の紹介をした「壁新聞」が展示され大好評でした。

受賞の名に恥じない街づくりをこれからも地道に行っていきたい。

送迎ボランティア事業に向けて



姉崎地区社会福祉協議会事業部

昨今、姉崎地区の課題に「交通弱者問題」が挙げられています。次年度から「市社協主催事業送迎ボランティアサービス事業」をアネッサ拠点の姉崎地区社協の支援・協力事業とし、「日常生活支援事業」の一つと考えて取り組みます。

① 市社協主催「送迎ボランティアサービス」事業とは
★65歳以上の高齢者、障害者(児)で単独歩行が困難な方達をボランティア運転者が専用車両にて、通院等の送迎の手助けを行う事業です。

★協力者は、本講座受講者、性別・年齢制限なし、普通自動車免許保有者です。

★利用者は、市内居住者で65才以上の方、家庭に交通手段がない方等です。

★本事業に興味ある方、参加したい方は地区社協・市社協へご連絡ください。

② 養成講座の実施(10月24日)
送迎ボランティア活動への興味・必要性・認識を高め、運転免許所有の元気な高齢者・働き盛りの方に協力育成を図るものです。講座には22名、姉崎地区からは5名参加しました。現在、市では35名が登録活動し、年間215回派遣され、皆さん活躍されています。

③ 養成講座参加者・経験者の声
A. 市内70歳経験1年：他県出身も本活動に参加し、市原市に貢献が出来た。年間20回、縛られる活動でもなく、無事故です。
B. 南総70歳男未経験：まずは送迎ボランティアに参加し、人との出会い、高齢者サポートをしたい。
C. 姉崎70歳男未経験：空いた時間を利用して、気軽に参加してみます。

地域包括支援センター たいよう

管理者 中島 光孝

地域包括支援センターたいようは、青葉台・有秋・五井南を担当圏域としている総合相談機関です。いつもお世話になっております。

現在包括たいようでは、看護師2名、社会福祉士3名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員1名、事務員1名の計8名で運営しております。

2年半以上もの間、コロナ禍のため思うように活動が行えないこともございました。しかし、緊急時においても相談体制を維持していくようにとの市からの要請に応じ、相談対応体制に途切れが生じないよう日々の運営を継続してきました。

また、令和4年4月より「福祉総合相談センター」としての機能が付帯されました。これは、相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的に相談を受け止める機能を持ったということを意味します。

近年では相談内容も困難化・複雑化しており、一筋縄ではいかないようなご相談も増えてきております。時が経つほど、解決までに時間を要し、より複雑に絡み合っていきます。一人や、ご家族のみで悩まずに、包括たいようにお話をお聞かせ下さい。複雑に絡み合った糸を解いていく手助けが出来れば幸いです。 【TEL 0436-63-4016】

